

第 81 回 全国健康保険協会千葉支部評議会 の概要報告

開 催 日	平成 28 年 5 月 24 日 火曜日 PM 2 : 30 ~ PM 3 : 50
開 催 場 所	日本生命千葉富士見ビル 6 階会議室
出 席 者	小賀野評議員、高原評議員、中嶋評議員、錦織評議員、松澤評議員 松本評議員、山口評議員、(五十音順)
議 題	<p>1. 健康経営の普及促進の取り組み状況について</p> <p>2. 地域医療構想に関する千葉支部の取り組み状況について</p>
議 事 概 要 (主な意見等)	<p>支部長挨拶</p> <p>* 全国健康保険協会本部において、下記の 2 項目については、より今まで以上に多くのことが求められる一年になるのではないかと位置付けしている。</p> <p>①戦略的な保険者機能の本格的な発揮。</p> <p>②医療計画の策定や医療・介護方針の長期改定等、平成 30 年度に向けての積極的な意見発信。</p> <p>本日の評議会の議題については、正にこの本部方針のメインテーマそのものである。これらのテーマは、協会けんぽとして、今までの流れの延長ではなく、どちらかといえば新しい分野に踏み出していくという言い方のほうがマッチしている。全国の 47 支部がそれぞれ創意工夫しながら進めているところであり、中には似たような取り組みが存在する。しかしながら、保険者機能の発揮におけるデータヘルス計画では地域性やマンパワーの違い、地域医療構想の参画では、都道府県ごとの医療の実態やパワーバランスの違いから各支部それぞれが特徴的な取り組みを行っているところである。個々の取り組みには、100点満点の模範解答は無いので、どの支部も考えながら走り、走りながら考えるといった試行錯誤の状態であり、千葉支部も例外ではない。今までも評議会において、常々報告させて頂いているが、今回は中間報告的な意味合いで、ある程度まとまった形でお示しする事ができた。この先まだまだこれらの重点項目の取り組みは続いていくが、常により良い形を目指していきたいと考えている。評議員の皆様の深い知見からのアドバイスを頂きたいと考えており、本日も活発なご議論をお願いしたい。</p> <p>議事概要</p> <p>1. 健康経営の普及促進の取り組み状況について 議題 1 について以下の資料に基づき事務局より説明。</p> <p>■資料 1 : 健康経営普及促進の取り組み状況について</p> <p>■参考資料 1 : 事業所訪問ツール等の紹介</p>

《事務局説明概要》

昨年 10 月から実施している事業所訪問について、実際に使用している各種訪問ツールを示して、「健康な職場づくり宣言」にスポットを当てて解説。項目別の宣言事業所数の実態や事業所訪問による具体的な成果について、いくつかの事業所の成功事例をピックアップして紹介。また、経済団体との連携ということで現在は県内の商工会議所への訪問を進めているが、今後の事業展開として同様に商工会連合会、中小企業団体中央会の会員様へも訪問のうえ協力活動を進めていきたい旨を説明。

《主な意見等》

⇒特に意見等なし。

2. 地域医療構想に関する千葉支部の取り組み状況について

■資料 2 : 地域医療構想に関する千葉支部の取り組み状況について

■参考資料 2 : 千葉県保健医療計画について

《事務局説明概要》

平成 27 年度末に千葉県から発表された千葉県保健医療計画を紹介しながら、この間の地域医療構想に関する取り組み状況について、千葉県への具体的な働きかけや千葉県保険者協議会における千葉支部の意見発信の内容等を説明。

《主な意見等》

◆実際に千葉県医療審議会に委員として参加しておりますが、年に 2 回程度の開催で限られた時間ですので、なかなか踏み込んだ議論まで出来ない状況でございます。余程、協会けんぽの皆様が参加されている県内 9 圏域の個別の地域医療構想調整会議のほうが、地域の実情や諸問題についてより現実的・活発的に議論されているのではないかと考えます。審議会においては個別の医療圏についての状況よりも、千葉県全体の課題などが話し合われております。例えば、慢性的な課題である医師や看護師などの医療スタッフの人材不足の問題が提起され、どのように人材確保していくか議論されております。最近、県内に医療系の大学も創設されましたので、こういった状況がどう変化していくかも見守っていく必要があると思います。《学識経験者代表》

◆千葉県医療審議会委員名簿を見ると、(医師・歯科医師・薬剤師) 11 名、(医療を受ける立場) 10 名、(学識経験者) 8 名で合計 29 名ですが、定員は何名なのですか？

《事業主代表》

⇒医療法施行令第 5 条の 17 の規定により、委員は 30 名以内とされております。

◆（医療を受ける立場）として、千葉県国民健康保険団体連合会と健康保険組合連合会千葉連合会から委員が委嘱されているのに、最大保険者である全国健康保険協会の千葉支部長が委員のメンバーになっていないのは、おかしな事ではないのですか？《事業主代表》

⇒千葉県医療審議会は設置が昭和 61 年 9 月であり、当時、協会けんぽがまだ設立されていなかったのが原因でもあります。

◆地域医療構想に関する千葉支部の取り組み状況について伺いましたが、千葉県医療審議会や地域保健医療部会への参画要請は、昨年からしか実施していなかったのですか？もっと設立当時からやるべきではなかったのですか？《事業主代表》

⇒医療審議会については、47 都道府県ごとに参画状況にバラつきがあり、今後も継続的に県や関係箇所に働きかけを行っていきたいと考えております。

⇒評議員一同、協会けんぽが医療審議会に参画できるように協力していきたいと考えております。《事業主代表》

特 記 事 項

・第 81 回千葉支部評議会傍聴者 なし

・第 82 回千葉支部評議会開催予定 平成 28 年 6 月 21 日（火） PM 2 : 30～
